



# きくよう



菊陽町立菊陽中学校 卒業生192名



菊陽町立武蔵ヶ丘中学校 卒業生287名

◎表紙

目次

小学校卒業式 .....	P 2～3	一般質問 .....	P10～15
令和4年度予算 .....	P 4～5	Tea Time・中学校卒業式 .....	P16
常任委員会報告 .....	P 6～7	政務活動費の収支報告書等を公開 .....	P17
令和4年第1回菊陽町議会定例会 .....	P 8～9	調査特別委員会の設置 .....	P18

# 卒業式

期日：3月23日



## 中部小学校 卒業生131名

3月23日、本校職員と保護者の皆様が見守る中、131名の卒業生が中部小学校を巣立っていきました。卒業生は、呼びかけの中で、新型コロナウイルスの影響で制限のかかった2年間の学校生活を振り返り、当たり前前に学校に来ることができる喜びを実感していました。

131名で「旅立ちの日に」を堂々と合唱し、中学校へと旅立っていきました。

## 菊陽南小学校 卒業生13名

卒業生は13名でした。コロナ禍で出席者も制限された中でしたが、祝福の気持ちを少しでも多く伝えるために、本年度は在校生（5年生）も出席しました。

式の中では、1年生から4年生のお祝いのメッセージビデオも流しました。厳粛な雰囲気の中にも、心温まる場面もあり、とても心に残る卒業式となりました。



## 菊陽北小学校 卒業生66名

3月23日、6年1組、6年2組、合わせて66名の卒業証書授与式を行いました。感染症対策のため、参加者を制限した式ではありましたが、一人一人の表情は輝いており、とても感動的な式となりました。

また、式終了後は、理科室（1組）、家庭科室（2組）において、保護者も参加した形での最後の学級活動を行いました。そして、66名全員が思い出とともに本校を巣立っていきました。





# みんなの



## 武蔵ヶ丘小学校 卒業生52名

3月23日、第48回卒業証書授与式を行い、52名の児童が武蔵ヶ丘小を巣立っていきました。根本まり子校長が一人一人に卒業証書を手渡し、職員・保護者・在校生（5年生）で、卒業生全員を祝福しました。卒業生の「別れの言葉・いのちの歌・旅立ちの日に」のメッセージや合唱で感動的な時間となりました。みなさん、夢に向かって大きく羽ばたいてください。ご卒業、おめでとうございます。

## 菊陽西小学校 卒業生174名

3月23日、第38回の卒業証書授与式を執り行いました。174名の卒業生が、立派な姿で卒業証書を受け取り、6年間を過ごした学び舎を巣立っていきました。コロナ禍のためにオンラインで卒業式に参加することになっていた5年生でしたが、在校生代表として卒業生の入場と退場の時だけは式場や通路で感謝の拍手を届けることができました。卒業生の皆さん、今後のますますの活躍を期待しています。



## 武蔵ヶ丘北小学校 卒業生72名

「生まれてきたこと 育ててもらったこと 出会ったこと 笑ったこと その全てにありがとう この命にありがとう」  
小学校生活最後の日を、子どもたちは感謝の言葉で締めくくりました。

合唱の練習もままならない中、個人でできることを精一杯やって作り上げた卒業式。自信と誇りに満ちた表情は、6年間の学びと大きな成長を感じさせました。

たくさんの人へ感謝し、たくさんの人から祝福を受けながら巣立っていった72名。感謝と笑顔にあふれた卒業式でした。

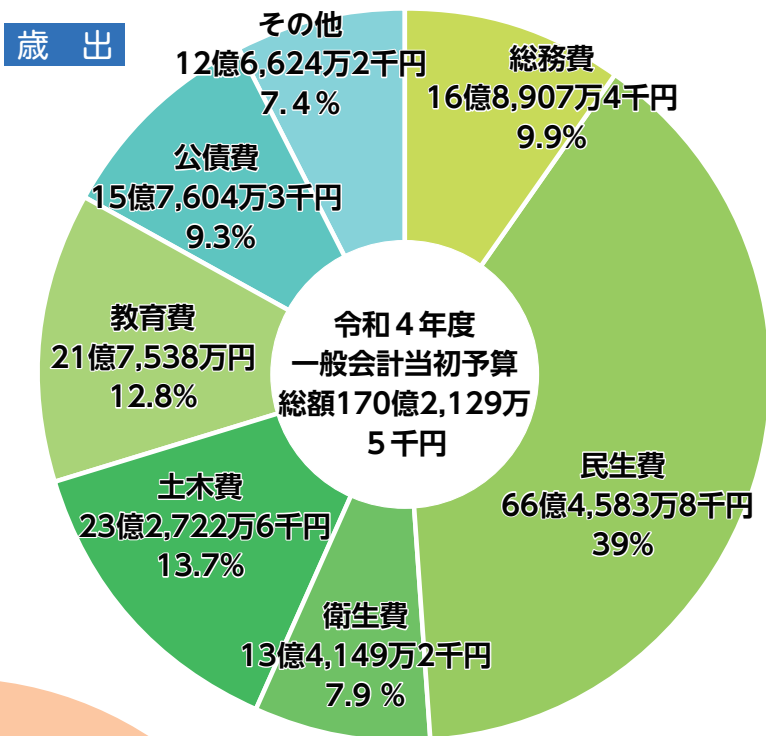


# 令和4年度当初予算が可決されました

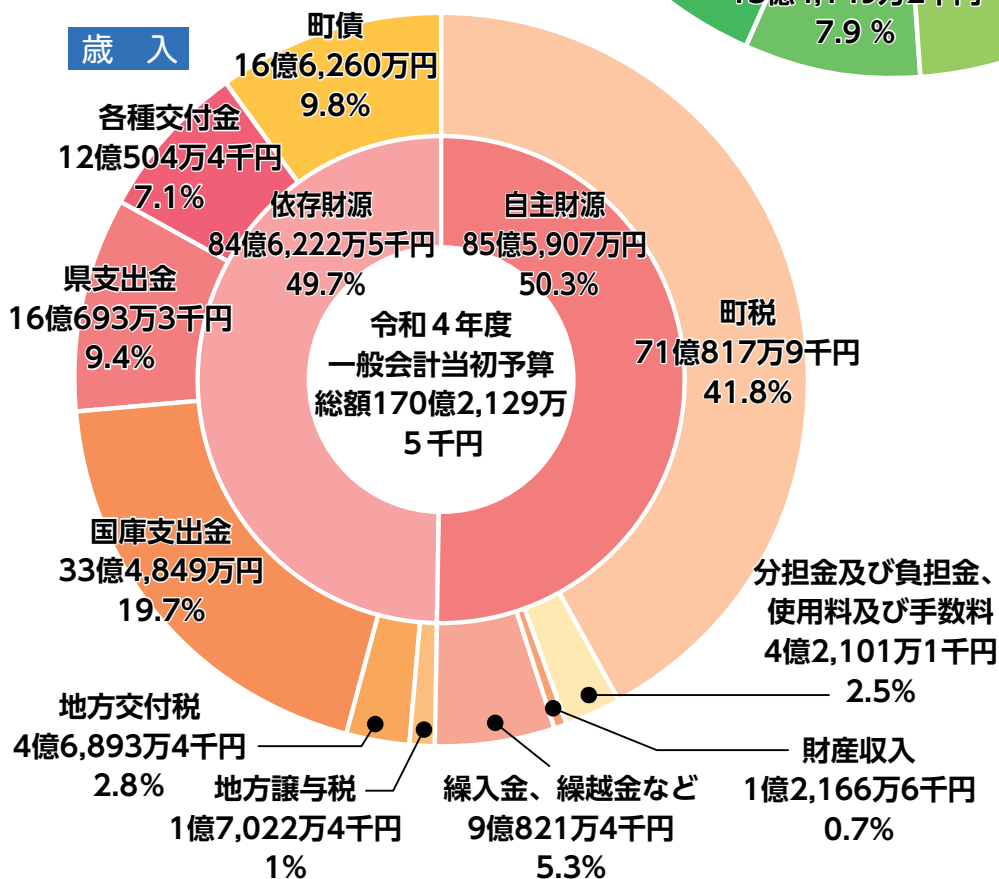
一般会計	170億2,129万5千円	(6.0%増)
特別会計	71億8,358万2千円	(13.9%減)
下水道事業会計	33億5,382万3千円	(47.3%増)
総額	275億5,870万3千円	(3.3%増)

令和4年度予算

教育環境整備・医療福祉対策に重点



特別会計	予算額 (前年度比)
土地取得特別会計	1億8,395万6千円 (33.4%増)
工業団地造成特別会計	8,482万3千円 (93.8%減)
国民健康保険特別会計	37億1,466万8千円 (1.2%減)
介護保険特別会計	26億4,573万1千円 (0.4%増)
後期高齢者医療特別会計	5億5,440万4千円 (25.3%増)



# 主な予算

## 教育費

菊陽北小学校建設費 4億8,901万円



武蔵ヶ丘北小学校建設費  
2億5,620万円

## 民生費

障害者福祉費 13億4,534万円

私立保育所保育委託料  
13億8,477万円



児童手当 8億8,594万円

## 農林水産費

土地改良事業（水路の整備など）  
1億2,623万円



## 衛生費

子ども医療費助成  
（高校3年生までに拡張）  
2億6,723万円



新型コロナワクチン接種体制確保事業  
1億1,907万円

## 土木費

菊陽杉並木公園拡張整備事業  
6億5,196万円

道路の新設改良 4億6,796万円



※万円単位で記載

令和4年度当初予算は、一般会計・特別会計など総額275億5,870万円で可決しました。

人口の増加に伴い、学校の整備やTSMCの進出による道路の新設改良など様々な事業があります。

目的別経費の特に額の多いものを記載しました。

# 付託案件を慎重審議

# 常任委員会報告



- 文教厚生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 総務常任委員会

## 令和4年第1回定例会 委員会付託予定表

◆議案第13号 令和4年度菊陽町一般会 計予算 全委員会	◆議案第14号 令和4度菊陽町土地取得 特別会計予算 総務常任委員会	◆議案第15号 令和4年度菊陽町工業団 地造成事業特別会計予算 産業建設常任委員会	◆議案第16号 令和4年度菊陽町国民健 康保険特別会計予算 産業建設常任委員会	◆議案第17号 令和4年度菊陽町後期高 齢者医療特別会計予算 文教厚生常任委員会	◆議案第18号 令和4年度菊陽町介護保 険特別会計予算 文教厚生常任委員会	◆議案第19号 令和4年度菊陽町下水道 事業会計予算 産業建設常任委員会
---------------------------------------	---	--	--	---	--	---

## 文教厚生常任委員会

委員長・坂本秀則

### 図書館

令和4年度の本購入予定は、5千冊  
くらいで予算は90万円である。

### 学務課

要保護・準要保護の人数は令和2年

度・3年度を比べると小・中学校とも  
に微増している。

特別支援学級については、小学校36  
学級、中学校12学級通常学級に入れな  
い児童生徒には管理職を含めて対応し  
ている。

### 施設整備課

総合体育館のスポーツ備品の選定に  
ついては、たたき台は町で考え、その  
案を基に専門知識を持った各種目協会  
等に相談しながら検討していく。

西小学校の4教室分の仮設校舎につ  
いては、生徒数が今後落ち着く傾向の  
ため、来年度取り壊す。

### 生涯学習課・中央公民館

中央公民館は築50年を迎える。長寿  
命化した場合最長80年使用すると、公  
共施設等管理計画にあるので、早急に  
建替えが必要な劣化具合ではないの  
で、当面は改修しながら使っていく予  
定である。



総合体育館建設風景

### 町民課

コンビニ交付は全体の10%を超えて

徐々に増加している。約5割が住民票  
で、約3割が印鑑登録証明書である。

### 光の森町民センター

シルバー人材センターでの清掃は、  
平日、祝日、土曜日は隔週となってお  
り1日5名以内で作業を委託している。

### 福祉課

老人福祉センターの改修工事は、屋  
根材の改修・外壁の補修また足場をか  
けて改修なので、シルバー人材セン  
ターが1階に移動する関係で、内部の  
改修も一歩行なう。

### 子育て支援課

子ども医療費が18歳まで対象が拡  
大されるので「ひとり親家庭等医療費  
助成」の支援対象者の範囲は、そのほ  
とんどがひとり親である保護者にな  
る。

### 介護保険課

武蔵ヶ丘第二保育園跡地を高齢者  
支援施設として活用するには、介護保  
険事業計画に記載する必要がある、現  
在の計画が令和5年度までの第8期計  
画になるので、令和6年度から始まる  
第9期計画に記載する予定である。た  
だし正式決定までには、ニーズ調査や  
その他の手続きが必要となり、数年を  
要すると思われる。

訪問型サービスについては、新規事  
業になり、通所型を好まない方を対象  
に訪問し、短期集中的に介護予防の取  
組みを進めていくものである。

### 健康・保険課

国保被保険者数は、毎年減少傾向に  
あり7062人となっている。

国保被保険者は、団塊の世代年齢が多く毎年後期高齢者医療に移行する方が増えている。後期高齢者被保険者は、毎年200人程度増加している。

## 産業建設常任委員会

委員長・西本友香

### 都市計画課

原水駅周辺の調査は基盤整備していない農地を、令和3年度から令和4年度にかけて行い対象地域は原水駅前から新駅の間までと考えており目的としては住宅十商用地と考えている。



### 環境生活課

ゴミ袋の委託先は福岡で中国の下請けで作成(国内だと1.5倍の費用が掛かる)。現在の世界情勢を考えると石

油・小麦粉等の価格が上昇しており、単価の高い国内生産や自給自足のための農業政策の変更など、コスト高や生活の不便性を覚悟しなくてはならない時代がきた。

ハチの巣の駆除は空き家などで緊急を要する場合に業者に依頼している。

### 下水道課

JAS Mの築造工事は令和3年度約16億4千万円、令和4年度約10億8千万円で令和5年8月完了予定で、もとも補助がなく町負担だったものを1/2の国の補助を獲得したものである。

オオキンケイギク伐根は花の咲く時期に行っているが、花の咲く前に伐根しても貯水池のために、周辺からの雨水に種が混ざってくるので、根本的対策とはなっていない現状がある。

### 建設課

光の森駅前横断歩道橋は幅2.5m長さ57m直線で駐輪所の前に降りるもので、ゆめタウン光の森立体駐車場の2階へも直接行ける。総額3億7千万円で令和3年度・令和4年度で完成する予定。

下戸橋橋梁補修は腐食が進んでいるので塗装の塗替えと、防護柵の取替えを行うと共に、橋をつなぐ部分の補修と、道路の舗装を行うものである。

### 農政課

急速充電器は、耐用年数が切れると管理できないため本体を取り換える。

特産品製造では「ゴロッと人参力レー」4,650個を作成予定。今後は味も二種類ぐらい作成を検討する。

### 商工振興課

町紹介映像は初めての事業で青年部と打合せを行い3カ月更新をめざし、HPやYouTubeで紹介していく。

販路拡大は町・商工会・町内企業で構成しており販路拡大補助金として使用。

## 総務常任委員会

委員長・佐々木理美子

### 人権教育 啓発課

団体活動助成金の清算報告は、団体から領収書、出納簿、通帳を確認している。返還してもらうこともある。

### 財政課

役場調整改修基本計画策定業務委託料383万円については、人口増や職員数増など町の情勢が変化しており、将来を見据えた計画を算定する予定。

### 危機管理防災課

消防団報酬や、出勤報酬について見直しがあつた。地区の消防積載車には、毎年5台ずつドライブレコーダーを整備する。

本年度、新しく防災専門官を採用する予定。

### 選挙管理委員会

参議院議員通常選挙、熊本県議会議員一般選挙、町長選挙、町議会議員一般選挙の予算説明があつた。

### 総務課

地区、まちづくり団体への新規事業のために予定事業の半額の補助「わがまちづくり支援事業補助金」。コロナ

禍で実行できなかった地区の地域づくりの行事再開に対して上限を20万円とした「地域行事再開支援事業補助金」を創設した。

### 会計課

コンビニ収納の状況は、令和2年度は2万7660件、令和3年1月時点で4万1281件。年々増加傾向。

### 土地取得特別会計

土地開発基金残高は、現在1億8395万円である。

### 総合政策課

ふるさと納税の令和3年度予算は、5000万円だった。これには返礼品の商品数を2倍に増やし、サイトでの宣伝に力をいれた結果で、本年度7500万円の歳入予算。

結婚チャレンジ補助金は、婚活イベントを実施する団体に対する補助対策である。

人材育成基金は、事例では海外への短期留学でかかる費用に対して、社会人15万円、学生には10万円を上限に補助している。



# 令和4年第1回菊陽町議会定例会

## 付議事件

- ◇承認第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度菊陽町一般会計補正予算（第9号））
- ◇議案第1号 菊陽町議会議員及び菊陽町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定
- ◇議案第2号 菊陽町職員の定数条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第3号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第4号 菊陽町非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第5号 菊陽町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第6号 菊陽町企業誘致環境整備基金条例の制定
- ◇議案第7号 菊陽町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第8号 菊陽町農業振興地域整備促進協議会条例等の一部を改正する条例の制定
- ◇議案第9号 令和3年度菊陽町一般会計補正予算（第10号）
- ◇議案第10号 令和3年度菊陽町工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）
- ◇議案第11号 令和3年度菊陽町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ◇議案第12号 令和3年度菊陽町下水道事業特別会計補正予算（第5号）
- ◇議案第13号 令和4年度菊陽町一般会計予算
- ◇議案第14号 令和4年度菊陽町土地取得特別会計予算
- ◇議案第15号 令和4年度菊陽町工業団地造成事業特別会計予算
- ◇議案第16号 令和4年度菊陽町国民健康保険特別会計予算
- ◇議案第17号 令和4年度菊陽町後期高齢者医療特別会計予算
- ◇議案第18号 令和4年度菊陽町介護保険特別会計予算
- ◇議案第19号 令和4年度菊陽町下水道事業会計予算
- ◇議案第20号 公の施設の他の団体の利用に関する協定の一部変更
- ◇議案第21号 熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更
- ◇議案第22号 町道路線の廃止
- ◇議案第23号 町道路線の認定
- ◇発議第1号 地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書（案）
- ◇発議第2号 中華人民共和国による人権侵害問題の解決に向けて必要な措置を講ずることを求める意見書（案）
- ◇発議第3号 ロシアのウクライナ侵略に対する決議（案）
- ◇発議第4号 県道4車線化等をめぐる佐藤竜巳議員の行為に関する調査特別委員会設置に関する決議

## 付議事件（追加）

- ◇議案第24号 菊陽町部設置条例の一部を改正する条例の制定
- ◇同意第1号 菊陽町教育委員会教育長の任命
- ◇発議第5号 菊陽町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定



◇議案第1号  
菊陽町議会議員及び菊陽町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

《内容》  
公職選挙法改正に伴い、選挙運動用自動車の使用、ビラやポスターの作成について公費負担とするもの。

《Q》  
第6条のビラの作成枚数、町長選挙5000枚、町議会選挙1600枚の根拠は。人口増加の場合は変わるのか。

《A》  
条例ではなく、公職選挙法に基づいている。よって枚数も法令規定に準用している。

原案のとおり可決

◇議案第2号  
菊陽町職員の定数条例の一部を改正する条例の制定

《内容》  
急激な人口増等により職員の負担を軽減するため職員20人の増員をおこなうもの。

《Q》  
職員20人の増加の根拠と判断基準とはなにか。

原案のとおり可決

《A》  
人口増による職員の負担が増加しており、さらにTSMCの進出、新型コロナウイルス対応のためである。

原案のとおり可決

◇議案第3号  
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

《内容》  
人事院規則等、法律の改正に伴い、育児をおこなう職員の職業生活と家庭生活の両立、非常勤職員の取得要件の緩和のため。

《Q》  
教職員への研修予定は。また、相談体制の整備はこの部署でおこなうのか。

《A》  
研修については改正後、次年度、計画的に実施。相談は総務課が主となり、検討し体制を整備する。

原案のとおり可決

◇議案第4号  
菊陽町非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

《内容》  
消防団員の処遇改善のため団員の年額報酬の改正、出勤報酬制度を創設するため。

《Q》  
出勤は、さまざまな命令や区からの要望もあるが、その時間の定義とはなにか。

《A》  
火災の場合は、サイレンから団長に解散まで。災害時や捜索活動は、団長の指示から団長による解散までとする。

《A》  
地域の活動と消防団の活動の違いは状況によって判断する。

原案のとおり可決

◇同意第1号  
菊陽町教育委員会教育長の任命

《内容》  
任期満了に伴い、次期も引き続き任命したいというもの。

上川幸俊氏  
全員賛成により同意

## 議員の賛否を公開します

○は賛成 ●は反対 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		廣瀬	矢野	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本秀	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島	
		賛成	反対																		
議案第5号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
議案第13号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第16号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第17号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第18号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
発議第4号	可決	10	6	●	○	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	除	○	●	○	○	

(上記以外の議案等については、全員賛成でした)

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

結果は、可決・否決・同意・適任・採択・不採択・承認・認定・継続審査



廣瀬 英二 空港アクセス鉄道「三里木ルート」の  
アピールは …P10

那須真理子 大空港構想における町のビジョンの  
進捗状況は …P11

甲斐 榮治 鉄道分岐案・町は態度を決めて県等に  
働きかけよ …P12

小林久美子 35人を超えるクラスについては、  
教員の増員を …P13

北山 正樹 eスポーツで高齢者の日常に  
輝きと喜びを …P14

布田 悟 教育勅語にある家族愛や  
利他の心の醸成を …P15

西本 友春 暗所視支援眼鏡の助成額 1 割負担  
での検討は …P11

矢野 厚子 総合体育館を運動以外にも活用を  
…P12

渡辺 裕之 国家戦略特区（申請）を検討して  
推進すべきだ …P13

坂本 秀則 原水第三工業団地整備を早急に  
着工出来ないか …P14

大久保 輝 小児用ワクチン接種は慎重な判断を  
促せないか …P15

一般質問は会議録に基づき、質問者本人が編集し、議会広報特別委員会で校正し、掲載しています。

**Q 空港アクセス鉄道「三里木ルート」のアピールは**

**A** 現時点では追加調査の進捗を見守り検討状況を注視していく



廣瀬 英二 議員



**その他の質問**

- ・新駅設置
- ・企業誘致
- ・生活道路の整備等

**Q** 県は、T S M C の菊陽町進出決定を受け、新工場に近い原水駅、肥後大津駅の分岐も旭上に載せ、採算性などを比較検討し、本年中に結論を出すとしている。また、肥後大津駅周辺には、ホンダなどの企業がたくさんあるが空港まで車で行く人がほとんどである。T S M C が来ても影響は、ほとんどないと思われる。三里木ルートを町は、どのようにアピールしていくのか。

**A** 県の検討委員会などで、三里木ルート案が最適と判断されている。事業化が判断されれば三里木駅周辺の整備、構想が速やかに策定できるように令和4年度予算にも計上している。

**Q** T S M C 進出による渋滞対策としてセミコン通勤バスの拡充は考えているのか。

**A** 原水駅からの通勤バスの輸送力強化は必要と考えている。渋滞の酷い各拠点からの通勤バスについては、可能性は承知している。限られたバス台数、運転手の確保など朝夕の運行は多々課題があると考えている。

**Q** 菊陽空港線の延伸の完成はいつ頃か。

**A** 令和8年度を目標としているが、できる限り早期の開通をめざす。

**Q** 原水駅周辺地域の市街化区域編入の取組みは

**A** 市街化区域編入をめぐって県と協議を進めていく。

**Q 暗所視支援眼鏡の助成額 1割負担での検討は**

**A 令和4年4月から助成額395,000円で実施**



西本 友春 議員



暗所視支援眼鏡

**その他の質問**

- ・おくやみコーナー
- ・食品ロス（フードドライブ・フードバンク）
- ・子ども食堂
- ・マイボトル運動
- ・給水スポットの整備

**Q** 熊本県網膜色素変性症協会の山本悟会長の話では暗所視支援眼鏡が日常生活用具の給付対象となれば、就労の可能性をはじめ社会とのつながりを持ち続けられる。また、災害時の対応など、患者さんの生活の質が向上するとともに、患者さんたちの希望ともなるとの声でした。しかし、就労の厳しい患者さんは、1割負担でないと購入もできないので、何とかして1割負担を実現してほしいとの声をいただいた。

**A** 令和3年4月から購入費の助成を「日常生活用具給付等事業実施要綱」給付品目にある「視覚障がい者用読書器」の一部とみなして、同等の金額である19万8千円を助成額としていたが、その後、検討した結果、令和4年4月から「暗所視支援眼鏡」の助成額を、39万5千円とすることとした。原則として費用の1割は自己負担となりますが、市町村民税非課税世帯等にあつては自己負担はない。

**Q 大空港構想における町のビジョンの進捗状況は**

**A 5つの提案に付け加え、更なる効果が生まれるように要望していく**

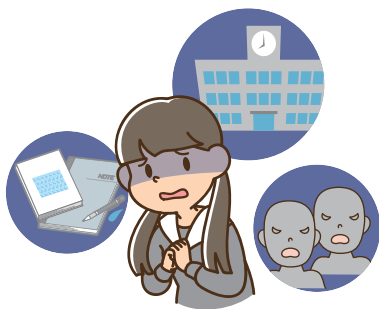


那須 真理子 議員



**Q** 町における不登校の児童・生徒の数は。  
**A** 小、中学校合わせて41人。  
**Q** その背景に、何があると考えられるか。  
**A** ・学習に対する無気力  
・対人関係に関する不安  
・ゲームやスマホ依存による体調不良。  
・小学校では、親子の関わり方もある。

**Q** 今後の町の取り組みについて、考えを問う。  
**A** 町民の意識を高めることが重要。「さんさんの会」と連携し、新たな啓発活動も検討する。  
**Q** 学校教育ではどうか  
**A** 異性のよさを見つけ違いを尊重しながら、人間関係を築いていくことを学んでいる。



**Q 総合体育館を運動以外にも活用を**

**A 今後イベントについても検討していきたい**



矢野 厚子 議員

**Q** 来年完成予定の総合体育館を運動だけでなく、イベントとして中高生に対して、商工会、法人会と協力して、地元の企業との説明、体験会を開くことを提案するがどうか。

**A** 現在、他所で行っている高校生のイベントを検討していきたい。中学生は教育委員会と相談し、地元の企業に半導体の内容を中学生に説明する機会を設けて企業の社会貢献として依頼することを検討していく。

**Q** 町総合計画の中で英語教育の一層の充実とあるが具体的にどのような教育をおこなうのか。

**A** 英語検定の受験料の補助を今年度から中学3年生に加えて中学2年生、小学6年生まで無料で英検の受験ができるようにした。現在、中学3年までの英検3級以上の取得率は熊本県の目標値を大きく上回っている。

**Q** 今後の児童・生徒の増加に対応するため何年後まで想定し、準備しているか。

**A** 小学校は6歳までの人口をもとに6年先までの中学校は12年先までの生徒数をもとに、おおむね10年先の詳細計画を定めている。



その他の質問

- ・私立の中高一貫を誘致する考えはないか
- ・インターナショナルスクールの誘致を検討する考えはないか

**Q 鉄道分岐案・町は態度を決めて県等に働きかけよ**

**A 財源問題もあり町が評価する段階ではないので本年中の県の答えを待つ**



甲斐 榮治 議員

**Q** 空港アクセス鉄道計画の検討状況を把握しているか。町は鉄道の分岐駅として、三里木・原水・大津の各駅案をどう評価しているか。

**A** 県は、本年1月に3案に対する追加調査を開始した。TSMCの進出による人・物流の変化を加味して、令和4年中には報告が出される予定。3案については、町として評価する段階ではない。県の検討状況を注視する。

**Q** 最大需要地である熊本市と空港を最短距離で結ぶこと。定時性。大量輸送能力。県民運動公園・免許センターへのアクセスの飛躍的改善。中



三里木駅正面

間駅付近の開発による経済の浮揚。以上が鉄道構想の原点である。本件に関するTSMC進出の影響は間接的である。原点にかえて、町は県やJRに働きかけるべきではないか。県の答を待つだけではいけない段階にある。

**A** 事業に対する財源は500億円ほどであるが、現在の国の補助制度では18%となっていて、これではきびしい。国・JR・県の負担がそれぞれ3分の1となる。これが早急な事業化を阻む要因ともなっている。県の状況を見守る。

その他の質問

- ・町の新駅構想
- ・JASM (TSMC) の事業展開
- ・菊陽空港線延伸事業
- ・白川河川改修
- ・まちづくり条例制定

**Q 国家戦略特区（申請）を検討して推進すべきだ**

**A** 今後、規制による具体的な支障（岩盤規制の緩和）が出てきた場合に制度の活用を検討していく必要があると考えている



渡辺 裕之 議員



本体工事が進むJASM

**Q** 菊陽町工場等立地促進に関する条例。4条の第3号、本町の誘致企業としてというものに対するの該当するののか。

**A** 本町、立会人の熊本県の3者での立地協定を前提としており該当すると考えている。

**Q** 条例制定後税収等効果がどれぐらいあったか。

**A** 11社の誘致企業に13億8,547万7,000円を交付。法人町民税が約84億円、固定資産税のうち償却資産分が197億7,000万円。

**Q** 令和6年末のJASMが稼働の効果、影響があるか。また不交付団体になる可能性はあるか。

**A** JASMの効果は家族も含めて約1,200人程が将来、町に住む可能性がある。経済活動や町民税、固定資産税の増収など、町に幅広く効果があると考えており、6年度以降は町税収入が大きく増加し、不交付団体になる見込み。

**Q** 人口5万人が目前、市制移行を目指す明確にすべきではないか。

**A** 令和7年の国勢調査の結果で、どこまで増えるかで、はっきりと市になると明言できるのではない。

**Q** 第5期総合計画後期の外部の評価は。

**A** 庁内の検証に加え、外部の審議会での検証を行っている。第6期総合計画の毎年の検証実施は、次年度以降、内部と外部の評価を行っていく。

**Q 35人を超えるクラスについては、教員の増員を**

**A** 武蔵ヶ丘北小は教育支援員の配置を充実させる



小林 久美子 議員

**Q** コロナ感染症のもとで、少人数学級化が求められている。熊本市では、令和4年4月から小学校5年生まで35人学級が実現する。菊陽町の実態はどうか。

**A** 町では、来年度は、小学3年生まで35人学級となる。現在、35人学級を超える人数のクラスは4クラスである。

**Q** 教育現場には、感染対策に加え、行事の変更、学級閉鎖、オンライン授業などさまざまな負荷がかかっている。35人を超えるクラスに特別支援学級の児童が加わり40人を超える児童が同じ教室で学習するという密な実態もある。

**A** 特別支援のカリキュラムを工夫して対応している。

**Q** 特別支援の児童を別にするというやり方は、望ましくないし、保護者からも望んでいない。共同授業も含めた人数に基準を設けて学級編成をする必要がある。4月から35人を超えるクラスへの対応をしてほしい。せめて、きめ細かい対応ができるように教員の増員、支援員の増員をしてほしい。

**A** 武蔵ヶ丘北小の新4年生については、教育支援員の充実や教室の配置等、適切に対応する。



**Q 原水第三工業団地整備を早急に着工できないか**

**A** 調査費も計上しており、その中で早く取り組んでいく



坂本 秀則 議員



若手後継者による春人参収穫風景

**Q** JAS Mの工場本体建設で発生する、騒音・振動・交通渋滞への町としての対応は充分か。

**A** 問題が発生した場合、JAS M及び工事施工者に、適切な対応を求めらる。

**Q** 原水駅から町営で鉄道または、新交通システム等での通勤通学者の公共交通手段を設置できないか。

**A** 鉄道や新交通システム導入には、多額の費用と長い時間を要するため町の事業で取り組むのは難しい。

**Q** 農業共済の収入保険制度加入者へ町から助成をするべきではないか。

**A** 菊池地域協議会を中心に、更なる普及と加入促進に向け取り組みを強化し、関係市町と連携し、経営安定化に向けた施策について検討する。

**Q** 中心経営体育成のため積極的な支援施策を設けられないか。

**A** 国及び県事業では対応できない取り組み等であり対応が必要と認識している。広く意見・要望を聞きながら、支援策を検討していく。

※中心経営体育成とは  
人・農地プランにおいて地域農業の中心となる経営体で、今後の地域を支えていく農業者として地域が認めたものと定義されている。

**Q eスポーツで高齢者の日常に輝きと喜びを**

**A** eスポーツの導入については、調査検討を進める



北山 正樹 議員



**Q** eスポーツの導入により、高齢者の認知症予防と運動機能の向上が期待できる。これは東北大学の研究の他、美里町でのTMT（運動能力を数値化）の数値が向上している。

**A** 既存事業に加え、事業効果等の調査を行うなど、eスポーツの導入の検討をする。

**Q** お年寄りや孫世代との会話・交流が増え、豊かな社会につながる。

**A** 高齢者と若年層の世代間交流は重要であり、eスポーツによる世代間交流を進める。

**Q** 小・中学生がeスポーツソフトのプログラミングに関わり、より良い内容に仕上げられる。

**A** プログラミング教育は、コンピュータの処理に必要な論理的な思考力を養うことが目的で、キャリア教育にも有意義である。子どもたちが得意とする分野で世代間交流を図る。

※美里町・合志市では導入後、高齢者全員が当日を楽しみにして、欠席者がいなくなったという。事業費は、美里町では「企業版ふるさと納税」制度を活用。合志市ではスポーツ庁から補助金を得て、運営している。参考にして取り組んでほしい。

その他の質問

- ・ 町職員体制
- ・ 道路渋滞解消策
- ・ JR新駅増設

**Q** 小児用ワクチン接種は慎重な判断を促せないか

**A** 今後検討していきたい



大久保 輝 議員



**Q** 新型コロナウイルス ワクチン（以下ワクチン）による、集団免疫の獲得は困難であるが、町としてワクチン接種の目的をどのように考えているか。

**A** ワクチンは、新型コロナウイルスの発症を予防する高い効果があり、死亡者や重症者の発生を減らし、感染症のまん延防止を図ることを目的としている。

**Q** 重症化を予防できるというデータはあるか。

**A** データとしては持っていない。

**Q** ワクチンの副反応状況は。

**A** 死亡報告された事例は、医療機関からの副反応疑いとして3万1000件報告されている。死亡報告事例はファイザー社製1,382件、

武田/モデルナ社製67件。現時点において、個々の死亡事例についてワクチンとの因果関係があるという事例は認められていない。

**Q** 5歳から11歳のワクチン接種が開始されるが、ワクチンの効果や副反応をふまえて、接種の推進を必要があるのか。他の自治体では、接種券の一律配布はせず、接種のリスクについても詳しく発信しているところもある。慎重な判断を促すような取り組みはできないか。

**A** 接種券は既に送付しており、いただいた意見をホームページ等へ掲載する事を検討する。

その他の質問

- ・第6期総合計画及び令和4年度施政方針

**Q** 教育勅語にある家族愛や利他の心の醸成を

**A** 現行の教育基本法や学習指導要領の中に情操教育として述べてある



布田 悟 議員



市街化調整区域内の発電所



三里木駅

**Q** T S M C の進出で山林売買の事例が増えている。里山の風景を残すためにも町独自の規制を設けたらどうか。

**A** 無秩序な投機的取引を抑制する機能の必要性は感じつつも現行法で規制するのは困難だ。

**Q** 太陽光パネルの設置に景観維持や災害防止のため規制をする必要があると思うが何か策はあるか。太陽光発電に法定外目的税の課税するのはどうか。

**A** 県は防災施設の先行設置義務を設けており、パネル面積に応じ課税している自治体もある。税の調整もあり国の調査を注視したい。

**Q** 空港アクセス鉄道優先ルートは。

**A** 三里木ルートで進むと思っていた。T S M C の進出で県も今年度中に3駅検討案を出す。元々運動公園・免許センターの利用や周辺開発、熊本市からの利用の点から三里木駅案が決定されると思っていた。原水駅案も出ており今は何も言えない。

**Q** 教育勅語は、家族愛、利他の心、愛国心を持つ人間教育に寄与した。その内容を導入できないか。

**A** 教育勅語にある情操教育は、教育基本法や学習指導要領にその思いは述べられており、それに基づき教育の充実に努める。



## プロフェッショナルに学ぶ

菊陽西小学校6年生

卒業を前にした菊陽西小学校の6年生174名が、色々な職業の方たちの話を聞き、自分の将来の夢や職業について考える特別授業「プロフェッショナルに学ぶ」に取り組みました。

地域で活躍されている方が、直接子どもたちに自分の夢や仕事を通して学んだ生き方や考え方を語っていただく機会を小学校の時からもつことは、とても大切なことだと考えます。

今回は、地域学校協働活動推進員の協力を得て、美容師やビーチサッカー日本代表選手、獣医師、警察官、菊陽町役場職員などの8名の講師から、それぞれが特に興味を持った2名を選び、詳しくお話を聞きました。

菊陽町の子どもたちが自分のこれからの生き方について考え、将来の夢を育み、地域社会で活躍してくれる存在に育ってくれることを祈念しています。



講師の郷原亮介さん

### ◆講師の紹介

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ○伝統建築 宮大工郷原組棟梁 郷原亮介さん | ○にしぐち動物病院獣医師 西口正さん   |
| ○熊本市教育委員会 神田みゆきさん     | ○アヴェルダージ熊本BS 松尾那緒弥さん |
| ○緒方エッグファーム 緒方幸代さん     | ○美容師 (株)アロール 甲斐秀康さん  |
| ○危険管理防災課防災安全係長 前村悠樹さん | ○大津警察署 片田香保里さん       |

### 表紙の紹介

## 菊陽中学校 卒業生192名

3月4日、第75回卒業証書授与式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き卒業生及び保護者、そして、教職員のみで行いました。当日は式を縮小し、また、限られた時間の中での開催ではありましたが、厳粛な中にも心温まる素晴らしい式となりました。卒業生の堂々とした姿に確かな成長を感じました。多くの方々からは御祝詞もいただき、式に花を添えていただきました。前途洋々たる卒業生192名の未来に幸多かれと祈念しています。ご卒業おめでとうございます。



## 武蔵ヶ丘中学校 卒業生287名



3月4日、第41回卒業証書授与式を挙行了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間や規模を縮小しての開催となりました。長いコロナ禍での学校生活で、たくさんことができなかつた卒業生ですが、そのようなときでも今できる精一杯の力を発揮して学校をリードしてくれた卒業生でもありました。当日の代表生徒の胸を打つ言葉や、真剣に参加する卒業生の姿は、本当に感動的でした。卒業生の皆さんの未来が幸多からんことを願っています。これまで温かく見守ってくださった地域の方々、本当にありがとうございました。



# 政務活動費の収支報告書等を公開します

令和3年度分の議員から提出された政務活動費の収支報告書等について公開します。

なお、政務活動費の収支報告書及び証拠書類の写しは、菊陽町議会事務局にて事前の申し出によりどなたでも閲覧することができます。

- ・閲覧場所：議会事務局（菊陽町役場3階）
- ・閲覧時間：午前9時～午後5時（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

## 令和3年度 菊陽町議員政務活動費実績表

表-1

単位：円

議員氏名	交付額	実績	返還額	議員氏名	交付額	実績	返還額
廣瀬 英二	240,000	0	240,000	布田 悟	240,000	165,518	74,482
矢野 厚子	240,000	31,476	208,524	坂本 秀則	240,000	3,080	236,920
大久保 輝	240,000	0	240,000	渡邊 裕之	240,000	130,531	109,469
阪本 俊浩	240,000	0	240,000	佐藤 竜巳	240,000	0	240,000
西本 友春	240,000	0	240,000	甲斐 榮治	240,000	81,809	158,191
那須真理子	240,000	42,972	197,028	岩下 和高	申請なし	—	—
佐々木理美子	240,000	0	240,000	小林久美子	240,000	15,900	224,100
中岡 敏博	240,000	3,080	236,920	福島 知雄	240,000	9,580	230,420
北山 正樹	240,000	108,037	131,963	上田 茂政	申請なし	—	—

【使用率：15.42%】

※令和3年度も、令和2年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響で調査研究その他の議員活動が制限された結果、表-1のような状況になりました。

交付申請なしの議員、申請しても使用していない議員がみられますが、該当する議員は活動についての経費は自己負担で行っています。

### 【注釈】

政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として交付されるもので、菊陽町では議員一人当たり月額20,000円（年額240,000円）を交付しています。

菊陽町議会では、「菊陽町議会基本条例」等を定め、議会が担うべき役割を果たすことができる議会機能の強化を目指し、政務活動費を有効に活用するとともに、その使途の透明性を図るため、収支報告書と領収書の添付を義務付け残額については町に返還することになっています。

## 【発議第4号】 県道4車線化等をめぐる佐藤竜巳議員の行為に関する調査特別委員会の設置について

台湾のTSMC社の進出に伴い、県道大津植木線、県道大津西合志線は従来に加えますます混雑が予想される。このため、菊陽町、合志市、大津町は菊池南部総合交通研究会を立ち上げ、熊本県に県道の4車線化を要望しているところであり、議会も一体となって取り組む事案であるにもかかわらず、この度、佐藤竜巳議員は公共工事の受託事業者を伴い、菊池南部総合交通研究会の方針とは異なる行動が明らかになった。

この大切な時に、議員一人一人の行動が疑われる一切の行動は、現に慎まなければならないのは当然のことである。よって、佐藤竜巳議員の行動を明らかにし、議会及び本町の信頼確保のために、調査特別委員会の設置が賛成多数で可決された。

○は賛成 ●は反対 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号	結果	表決数		廣瀨	矢野	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本秀	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島
		賛成	反対																	
発議第4号	可決	10	6	●	○	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	除	○	●	○	○

○委員会の名称  
県道4車線化等をめぐる、佐藤竜巳議員の行為に関する調査特別委員会

○設置の根拠  
地方自治法第109条、及び菊陽町議会委員会条例第5条

○目的  
県道4車線化等をめぐる、佐藤竜巳議員の行為に関する調査

○調査特別委員会の委員名  
委員長 甲斐榮治  
副委員長 西本友春  
委員 福島知雄  
委員 廣瀨英一  
委員 佐々木理美子  
委員 布田 悟  
委員 坂本秀則  
委員 岩下和高

### 編集後記

廣瀨 英一

熊本地震から6年が過ぎました。当時の悲惨な状況に自然災害の怖さを思い知らされたものです。

最近のロシア軍によるウクライナ侵攻の映像を見るたびに胸が痛みます。罪のない多くの人々が殺害され、生活の場や公共施設が大規模に破壊されるなど戦争の残虐さの映像を目の当たりにして、一時も早い終戦と世界の平和を願うばかりです。

町議会議員を務めさせていただき、3年が過ぎようとしています。町民の皆さまとの対話を通じてその責任の重さと、やりがいを日々感じています。

広報委員の一員として、町民の皆さまに議会や議員の活動を伝えきれていないのではと感じています。町民の皆さまの声に耳を傾けながら解りやすく読みやすい「議会だより」をめざして、取り組んでまいります。

**みなさんの 傍聴を お待ちしています。**

#### 議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会の広報委員が写真撮影に伺うことがありますが、ご理解とご協力をお願い致します。

#### 発行責任者

議長 上田 茂政  
編集者 委員長 西本 友春  
副委員長 福島 知雄

委員 布田 悟  
委員 中岡 敏博  
委員 矢野 厚子  
委員 廣瀨 英一

この議会だよりは再生紙を使っています。